



(収入)

項目	予算額	決算額	説明
交付金	2,220,000	2,220,000	まちづくり協議会活動交付金
補助金	2,102,000	2,102,000	地域活性化事業補助金
事業収入	100,000	396,500	事業協賛金、バザー等収益金、事業参加費
受託料	1,700,000	1,700,000	大型資源ゴミ回収事業、歴史の道整備事業
広告料	36,000	36,000	情報紙広告料
諸収入	772	21,361	預金利子、手数料、販売代金等
繰越金	467,228	467,228	前年度繰越金
合計	6,626,000	6,943,089	

(支出)

項目	予算額	決算額	説明
事務費	400,000	208,331	消耗品費、通信費、事務職員賃金
会議費	100,000	0	
負担金	10,000	10,000	まちづくり協議会連絡会負担金
広報費	500,000	410,130	情報紙印刷代、消耗品費等
事業費	5,116,000	4,375,442	まちづくり計画推進事業 160,311円
			地域活性化事業 2,669,496円
			大型資源回収事業 1,006,505円
			歴史の道整備事業 526,130円
			まちづくり研修会 13,000円
積立金	500,000	1,300,000	まちづくり基金積立金
合計	6,626,000	6,303,903	

収入金額 6,943,089円 - 支出金額 6,303,903円 = 639,186円 (次年度繰越金)

まちづくり基金積立額

	20年度末現在高	21年度増加額	21年度末現在高
基金積立金	3,911,069	1,307,826	5,218,895

永源寺地区まちづくり計画

永源寺地区のまちづくり計画は、約90人の策定委員会により、「環境」「福祉・健康」「子ども未来」「地域活力」「安全・安心」「歴史・文化」の6つの分野に分かれ話し合わせ、平成20年3月に策定していただきました。

まちづくりの目標を「笑顔が広がり、やさしさとたくましさに包まれたえいげんじ」「新しい風を感じながら、いきいきと元気に暮らせるえいげんじ」と設定。まちの将来像を「里いっばい 新呼吸 笑顔のまち えいげんじ」と掲げ、地域の良さをみんなで次の世代に引き継いでいくことを目的としています。

まちづくり協議会 平成22年度総会終える

永源寺地区まちづくり協議会の平成22年度の総会を、5月14日に産業会館で行いました。総会には、まちづくり協議会の会員のほか、各地区の自治会長やまちづくり委員、各種団体の関係者ら75人に出席していただきました。

総会では、田中会長のあいさつのもと、議長に永源寺高野町の糟井信吾さんを選出し議事が進められ、平成21年度の事業と決算の報告、平成22年度の事業計画と予算案について審議していただき、いずれも原案どおり承認いただきました。



情報紙 第34号
2010. 7. 1臨時号

自治会や各種団体と連携し、まちづくり計画の事業推進を

会長あいさつ



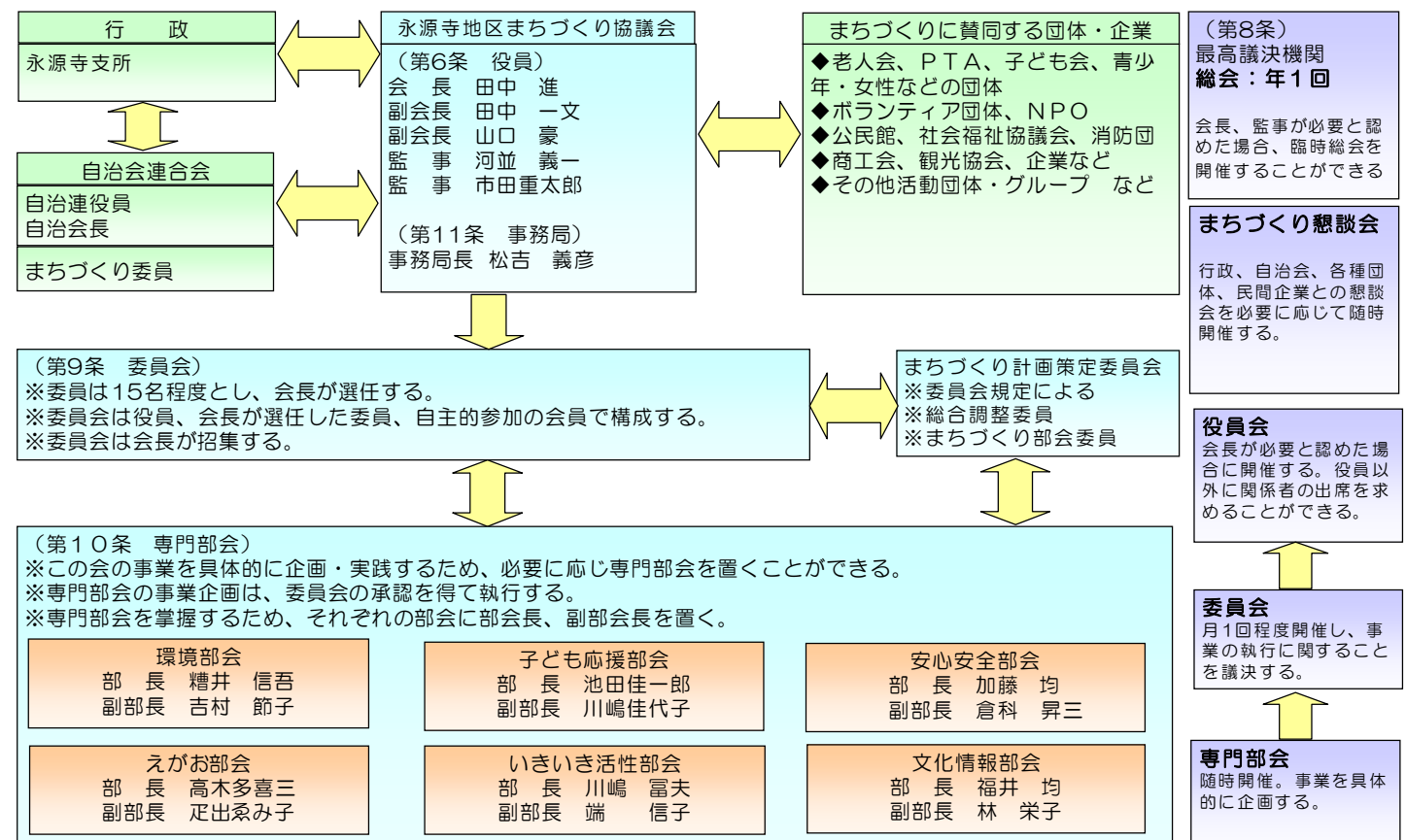
永源寺地区まちづくり協議会
会長 田中 進

永源寺地区まちづくり協議会も発足して、約5年が経過し、この総会も6回目を迎えました。発足前の準備期間も含めて、何度も話し合いを重ね、当初は「自分たちのできることから、ぼちぼちと」を合言葉に活動してきました。情報紙の発行や大型資源の回収、探訪事業やイベントの実施など、このような活動を通じて地域の皆さんに、まちづくり協議会へのご理解とご支援もいただけるようになってきたと実感しております。

ただ、いつまでも、できることをやっているだけでなく、地域の課題を見据え、将来像を描いたうえで、課題解決や目標達成のための事業を計画的に進めていくために、一昨年には「まちづくり計画」を策定しました。この計画は、決してまちづくり協議会の活動計画ではありません。この地域に住む皆さんとともに、この地域のことを考え行動して、地域の良さを次代の子どもたちに引き継いでいくためのまちづくり計画です。

まちづくり協議会も、まだまだ小さな団体に過ぎません。自治会や公民館、各種団体の皆さんとの連携をいっそう深めながら、さまざまな分野で知識や経験を有する皆さんとともに、事業を進めていきたいと思っています。ご参加をお願いします。

永源寺地区まちづくり協議会組織図



(収入) 単位：円

項目	前年度予算額	今年度予算額	説明
交付金	2,220,000	1,100,000	まちづくり協議会活動交付金
補助金	2,102,000	1,799,000	地域活性化事業補助金、地域活動支援補助金
事業収入	100,000	380,000	事業協賛金、バザー等収益金、事業参加費
受託料	1,700,000	1,200,000	大型資源ゴミ回収事業
広告料	36,000	36,000	情報紙広告料
諸収入	772	814	預金利子ほか
繰越金	467,228	639,186	前年度繰越金
合計	6,626,000	5,155,000	

(支出) 単位：円

項目	前年度予算額	今年度予算額	説明
事務費	400,000	400,000	消耗品費、通信費、事務職員賃金
会議費	100,000	100,000	総会、委員会等の会議、勉強会
負担金	10,000	10,000	まちづくり協議会連絡会負担金
広報費	500,000	500,000	情報紙印刷代、消耗品費等
事業費	5,116,000	4,145,000	まちづくり計画推進事業 550,000円
			地域活性化事業 2,300,000円
			大型資源回収事業 1,200,000円
			まちづくり研修会 50,000円
			会員提案型事業 45,000円
積立金	500,000	0	まちづくり基金積立金
合計	6,626,000	5,155,000	

【東近江市から補助を受けて実施する事業】

○地域活性化事業 230万円

- ・みんなの夏休み&輝望の灯
- ・永源寺ライトアップ
- ・自治会の灯り事業への支援



○まちづくりリーダーの育成と自治会、団体との連携 (会議費 10万円) (研修費 5万円)

- ・まちづくり講演会の実施
- ・まちづくり研修への参加
- ・まちづくり懇談会の開催

【東近江市から委託を受けている事業】

○金属性大型資源回収 120万円

- ・中部会場 9月26日(日)
- ・東部会場 10月24日(日)
- ・西部会場 11月14日(日)



【自主事業】

○地域の情報発信 (広報費 50万円)

- ・e-NET6500の発行(年6回)
- ・情報版の発行(年12回)
- ・ホームページの情報更新(随時)



22年度事業計画

◆まちづくり計画推進事業 55万円



わがまち探訪・千草街道を往く

【文化が薫る個性あるまちづくり事業】

- 地域の文化を多くの人に知ってもらうための事業
- 地域の歴史や文化を継承するために、探訪事業やキラリ永源寺再発見事業を実施します。
- 歴史街道として千草街道の整備を進めます。
- 地域に伝わる祭事や行事を取材し、記録としてまとめます。
- 地域文化の高揚
- 各種団体の活動支援を行います。



自主防災組織による訓練

【誰もが安心して暮らせるまちづくり事業】

- 安心して暮らせる防災・防犯活動
- 自治会での防災マップ作成、防災組織の設立などを支援します。
- 住民に優しい公共交通手段の確保
- 公共交通機関の利用促進と、公共交通機関の在り方を検討します。



田舎暮らし体験ツアー

【地域の活力を生み出すまちづくり事業】

- 土の人と風の子の交流により、まちの魅力を再発見
- 他団体と連携して都市と農村の交流事業を推進します。
- 山村振興に結びつく事業の検討と他団体との連携により山村振興事業を実施します。



やまびこの家での子育て支援

【次代を担う人材を育むまちづくり事業】

- 地域で子育てをサポートする環境づくり
- 親子で楽しめる「ものづくり」の時間を設け、お話しやものづくりの楽しさを通じて子どもの居場所づくりを確保します。
- 子どもたちと楽しく一緒に活動するため、部員のスキルアップとして研修会を実施します。
- 「永源寺地区地域教育協議会」の子ども体験学習に参加、支援していきます。



認知症の勉強会

【誰もが笑顔で暮らせるまちづくり事業】

- 健康づくり
- 「永源寺キャラバンメイト」と連携し、認知症に対する知識と理解を深めるため、「出前認知症予防講座」を実施します。
- 「永源寺地区健康推進員」と連携し、地元産の食材を使った料理教室と、栄養士による栄養指導を開催します。



運動会でのリサイクル活動

【環境にやさしいまちづくり事業】

- ごみのないまちづくり
- 不用品バザーを開催し、リサイクルとごみの削減を推進します。
- 沿道のごみゼロ作戦を実施し、ポイ捨て・不法投棄防止を啓発します。
- ハンディエコキャップ事業を推進し、分別化意識の高揚に努めます。
- 花と緑に囲まれたまちづくり
- 住民の花いっぱい運動への参画を促進します。
- きれいな水の流れるまちづくり
- 愛知川の河川敷の清掃を通じて、水の大切さを考えるとともに、環境美化運動の推進を図ります。